

ラブチェアも設置 - 三宅「恋人の聖地」銘板除幕式

今日の撮れたて 

2014年9月18日 奈良新聞



恋人の聖地認定を記念して設置された銘板とラブチェア=13日、三宅町伴堂の恋人の広場

プロポーズにふさわしいロマンチックな場所として「恋人の聖地」に認定された三宅町は13日、同町伴堂の恋人の広場に設置した、ファッションデザイナー桂由美さん揮毫(きごう)の「恋人の聖地」の銘板と、県産ヒノキを使ったハートマーク付ラブチェアの除幕式を行った。

NPO法人地域活性化支援センター(静岡市)が、同聖地に認定。除幕式で志野孝光町長は「町制40周年記念事業の一つ。愛の詰まった、心温まる歴史豊かな町づくりを目指したい」とあいさつ。除幕後、ラブチェアに最初に座ったカップル第1号には「恋人の証明書」が手渡された。

万葉集に、現在の同町にあたる「三宅の原」を舞台にした恋歌があることから、町は町おこしの一環として恋人の聖地の認定を受けた。県内では大神神社「大美和の杜」に次いで2カ所目。